

助成事業実施報告書

団体名..... NPO 法人 CPAO

代表者・役職名 氏名..... 徳丸 ゆき子

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

1. 助成プロジェクト名

「イキる」より「生きる」力を！

2. 実施団体の概要(創設の経緯、創設時期=法人で、法人化前に任意団体での活動がある場合、その段階からご記入ください。会員数など。180文字程度まで)

「最後におなかいっぱい食べさせられなくて、ごめんね」といった遺書のようなメモを残し、2013年5月24日に発見された大阪市北区天満での母子変死事件を受け、翌日から子ども支援関係者と共に活動を開始しました。聞き取り調査や夜回りなどを行うことで、数多くの精神的にも経済的にも厳しい状況に置かれている親子と出会い、家事や育児のサポートも行ってきました。賛助会員 149 名。

3. プロジェクトの目的とその背景(※応募申請書に記載のものでも可) 250文字程度まで

子どもには自分で育つちからがあります。そのちからを様々な要因で奪われている子どもたちがいます。子どもが育つ環境を大人や社会はどう整えることができるのでしょうか？私たちは周りのおとのと共に、よりしんどい状況に置かれている子どもたちを中心に「育ちをサポート」できる社会を目指し、活動を展開しています。日常の暮らしの中では、遊び自体を楽しむことなく他人より少しでも優位に立つことを目的にしていまいがちな環境に身を置く子どもたちですが、自然を相手に、生き抜くちからを身に付けることの楽しさを伝えていきます。

4. プロジェクトの内容(※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可) 300文字程度まで

本来、クロスボードゲームを通して学ぶ予定でありましたが、その担当者が多忙となり、対応できなくなりましたので、再度基本に戻り、自然環境で生き抜くためのちからを養うためのキャンプを数回に渡って実施し、様々なプログラムを行うことになりました。

ガスや水道などのライフラインが止まったことを想定し、出来る限り、自然の中にあるもので対応することを目的としました。火起こしや飯盒を使った炊飯、釣った魚の手開き、子どもたちだけで作るカレーライス、テントやタープの設営や撤去、竹を使ったクワフトワーク(食器や箸など)、廃材を使った小屋製作などを行いました。

5. プロジェクトの実施で得られた「結果」(OUTPUT. 実施回数や参加者数など)、「成果」(OUTCOME. 事業によって生まれた直接的な変化)、「社会的な変化」(IMPACT. 事業が社会に与えた影響)などの『効果』 300文字程度まで

【結果】実施回数10回。(泊りのキャンプもあるので延べ20日)、参加者数延べ68名。(子どものみカウント)

【成果】日常生活において、しんどい状況を余儀なくされる家庭では十分な防災情報を得ることや活用方法を学習する機会は十分に得られないことが危惧されます。しかし、防災について学び、訓練を行うことも大切な反面、それをいざという時に活かしていける視野の広さや、自然の中での対応力を体験することができました。

【社会的な変化】昨今、世間でも「貧困」のワードはよく取り沙汰されています。それは経済的な問題だけでなく、関係性の問題とも言われています。孤立しがちな社会において、共に助け合いながらプログラムを進めていく中で、その構築をわずかでも図ることができました。

6. プロジェクト実施にあたっての課題、今後の展望など 300文字まで

日常の暮らしでは、学校や家庭、また地域の中であって、子どもたちが自由に選択できる環境は難しく、その中で他の子どもたちと争って居場所を得ようとする、どうしても暴力や排除が行われることが多いものです。しかし、自然の中に身を置き、生きていくためのちからを目の当たりにすると、子どもたちも自然とそのちからを得ようと、必死になって取り組みだす場面を数多く目にしてきました。

防災とは、大きな災害に対する予防ということだけでなく、生き抜いていく上で他者と助け合える関係性の構築でもあり、子どもたちの育ちをサポートしていく弊社団体においては、その部分を今後も尽力してサポートして参ります。

7. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動状況の写真などを参考資料として提供してください。

参考資料あり・特になし